

カンタンスマホ変換サービス

shutto マニュアル



- shutto カンタンスマホ変換サービス
<http://shutto.com/>
- shutto マニュアルダウンロード
https://www.submit.ne.jp/download/service/shutto/shutto_manual.pdf

目次

1. Shuttoとは	3	8-12. CSSの設定	38
2. 料金体系	4	8-13. JavaScriptの追加機能	39
3. 推奨環境	5	◆実際の完成例 : JavaScriptを使うと動的なコンテンツが作成 できます。	40
4-1. 導入フロー		8-14. facebook / twitterボタンの追加	41
4-1. 導入フロー	6	8-15. Googleマップ/YouTube の追加	42
4-2. 導入手順	7	8-16. PC版ページへの切り替え	43
4-3. 導入手順	8	8-17. ピンチアウト・ピンチイン	44
5. 管理画面 各パーツの名称		8-18. 変換方法 - 編集メニュー : シンボル機能の追加(共通 パーツ化)	45
5-1. ホーム画面	9	8-19. 変換方法 - 編集メニュー : シンボル機能の仕様	46
5-2. 編集画面	10	8-20. 変換方法 - 編集メニュー : iframeを追加	47
6. 変換方法—ドラッグ&ドロップ		9. 変換方法—Tips	
6-1. テキスト要素	11	9-1. 変換方法 - Tips: ショートカットキー・挿入コンテンツの判 断方法	48
6-2. 画像要素	12	9-2. 変換方法 - Tips: 変換設定のコピー	49
7. 変換方法—挿入メニュー		10. shuttoプレビュー	
7-1. テキスト / タイトル「テキスト入力」	13	11. shuttoホーム	50
7-2. テキスト / タイトル「HTML入力」	14	11-1. アカウントとサイトの管理	51
7-3. 画像(image)の追加	15	11-2. サイトとページの設定	52
7-4. セル(cell)の追加	16	11-3. 変換設定変更画面	53
7-5. タブ(tab)の追加	17	11-4. サイトの複製(コピー)機能	54
7-6. ボックス(box)の追加	18	11-5. 一括変換の設定 ①一括変換とは	55
7-7. アコーディオンの追加	19	11-6. 一括変換の設定 ②一括変換の種類	56
7-8. スライドショーの追加	20	11-7. 一括変換の設定 ③一括変換の種類・サンプル	57
7-9. フォームの追加 ①	21	11-8. 一括変換の設定 ④indexページについて	58
7-10. フォームの追加 ②	22	11-9. 一括変換の設定 ⑤変換設定の順番	59
7-11. Googleマップの追加	23	11-10. ログイン設定、POSTデータ機能 ①	60
7-12. レコメンドパーツの追加	24	11-11. ログイン設定、POSTデータ機能 ②	61
7-13. メニューの追加	25	11-12. ログイン設定、POSTデータ機能 ③	62
7-14. タブレット用2カラムの追加	26	11-13. クローラ設定機能(UserAgent)	63
8. 変換方法—編集メニュー		11-14. クローラ設定機能(リファラURL)	64
8-1. 電話番号とメールリンクの設定	27	12. shutto機能一覧	65
8-2. テキストの回り込み	28	13. よくある質問	66
8-3. 繰り返し	29	14. お問い合わせ	67
8-4. 繰り返しの取り消し	30		
8-5. 右クリックとコピー	31		
8-6. HTML構造を保持する	32		
8-7. イベントハンドラを残す	33		
8-8. alt属性をテキストとして表示	34		
8-9. アイコンの設定	35		
8-10. リンクの設定	36		
8-11. 余白の設定	37		

1.Shuttoとは

shutto(シュット)とは

shutto(シュット)は、PCサイトを元にスマートフォン向けページにレイアウト変換できるサービスです。

shuttoで発行されるJavaScriptファイルをWebサーバにアップロードし、PCページにこのファイルを参照するタグを貼り付けることで、どんな端末(PC、スマートフォン等)でアクセスしてきたかを判別し、iphone、Android端末の場合にshuttoで設定したレイアウトを表示します。

要素の見栄えを変更するので、PCページの更新も自動で反映し、更新毎の編集は必要ありません。

※ PCサイトに表示されているFlash、javascript、フレームは非対応です。また、個人情報入力フォームは基本的に動作保証外になります。

shuttoご利用上のご留意点

- ・PCページの構成が大幅に変更された場合、shuttoでも修正が必要になります。
- ・shuttoはPCページの要素に対して、変換設定を行います。
- ・shuttoで変換していないPCページの要素は、スマホページで表示されません。
そのため、新しくバナーエリアが追加された、テーブルが追加されたなどが発生した場合はshutto編集画面から変換設定を行う必要があります。
- ・サイトにページが追加された場合、複数一括変換の条件に当たらない場合新たにshutto変換設定を追加していただく必要があります。
- ・shutto機能の挿入メニューで追加した画像やリンク、テキストなどはPCページの要素を元にしていないため、PCページの更新状況に追従しません。

2. 料金体系

shuttoは広告が表示されるフリー版(無料)と、広告が表示されないプロ版(有料/年契約)で構成されます。
プロ版でも月額はなんと5,000円！圧倒的低価格でサービスをご提供いたします。

	フリー版	プロ版	マスター版
ご利用 料金	0 円	初期費用 15,000 円(税抜) 年間利用料 60,000 円(税抜) ※2	初期費用 15,000 円(税抜) 年間利用料 120,000 円(税抜) ※3
広告表示	あり	なし	なし
サポート	×	サポート専用メールアドレスにて対応	サポート専用メールアドレスまたは電話にて対応
タブレット 対応	×	×	○
機能制限	あり ※1	なし	なし



プロ版お申込みは1ドメインに対し、1つ必要です。サブドメインは別ドメインとしてカウントいたします。
変換ページ数、月間PV数の制限はございません。

※1 フリー版の機能の制約は公式サイト機能一覧をご確認ください。

※2 プロ版のご利用料金は1年契約となり、以降自動更新となります。

※3 プロ版からマスター版へのアップグレードは、現在の契約の満了月までの月割り差額を初回にご請求させていただきます。

3. 推奨環境

shutto スマートフォン対応OS

- ・ スマートフォン / タブレットの表示対応は下記となります。(2015年11月現在)

【OS】 iOS 6.0以上 / Android 4.0以上

【ブラウザ】 iOSの場合はSafari / Google Chrome Androidの場合は標準ブラウザ / Google Chrome ※1

※1 対象OSでWebページを閲覧した場合、対象ブラウザ以外のブラウザで変換は行われますが、対象ブラウザ以外での表示及び動作保証はいたしません。

shutto 管理画面对応ブラウザ

- ・ 管理画面の対応ブラウザは、Chrome15以上、FireFox8以上、Safari5以上になります。
インターネットエクスプローラ(InternetExplorer)ではご利用できません。
- ・ MacOS10.4(Tiger)はSafariでしかご利用いただけません。

shuttoで変換できないコンテンツ

- ・ PCサイトに表示されているFlash、JavaScript、フレームは変換できません。
- ・ 個人情報入力フォームは動作保証外になります。
※挿入メニュー「フォーム」(プロ版の機能)にて追加されたコンテンツは保証の対象となります。

4-1. 導入フロー

STEP1 まずはユーザ登録(無料)しましょう。

ユーザ登録しなくても、デモ変換を試すことはできますが、保存することができません。

無料で登録できますので、まずはユーザ登録をしてみてください。



shutto sign up

ユーザ登録して、あなたのサイトを変換しましょう。

ユーザID

パスワード

パスワードを再入力してください。

メールアドレス

他ユーザには公開されません。

パスワード

STEP2 shuttoであなたのサイトをスマートフォン対応レイアウトに変換しましょう。

shuttoトップページ、もしくはログイン後の「ホーム」ページで変換したいサイトのURLを貼り付けて早速変換スタート！

画面左に真っ白なスマートフォン用レイアウト画面が、画面右に入力したURLのPCページが表示されます。

右側のPCページから文字や画像をドラッグ、そして左側に持って行ってドロップすると…。PCページに表示されていた要素をスマートフォン用レイアウト画面に配置することができます。



その他豊富な挿入メニューや、デザインオプションで、簡単、キレイにスマホ対応ページを作れます！

STEP3 プレビューで見栄えを確認

shuttoで変換設定を保存すると、「プレビュー」できるようになります。

プレビュー画面はQRコードも発生されますので、お手持ちのスマートフォンで見栄えを確認することができます。



STEP4 本番サイトに反映しましょう。

※詳細は次ページをご確認ください。

STEP2の変換をサイトのページ分準備できたら、本番サイトに反映しましょう。

※詳細は4-2.導入手順をご確認ください。

ホーム画面で発行されるJavaScriptファイルをダウンロードし、Webサーバにアップ後、このファイルを参照するタグをPCページに配置すると、このページにスマートフォンでアクセスしたユーザは、shuttoで作ったスマートフォン用レイアウトで表示されます。

※フリー版では広告が表示されます。広告を表示したくない場合はプロ版へのアップグレードを行ってください。

アカウント設定

メールアドレスの変更

パスワードの変更

導入方法

1. 下のボタンからJavaScriptファイルをダウンロードして、Webサーバにアップロードしてください。

JavaScriptファイルをダウンロード

2. 変換したページのheadタグ内で、1でアップロードしたJavaScriptファイルを読み込んでください。

JavaScriptファイルを読み込むタグの例

```
<script type="text/javascript" src="/js/shmp.js"></script>
```

※ src属性はアップロードした場所を指すよう適宜書き換えてください。

WebサーバにJavaScriptファイルをアップロードできない場合

4-2. 導入手順

STEP4 本番サイトに反映しましょう。

① 変換JavaScriptファイルをダウンロードしてサーバーに配置する

【 ホーム画面 】



shutto変換を呼び出すためのJavaScriptファイルを管理画面からダウンロードします。「JavaScriptファイルをダウンロード」をクリックすると、ローカルに「smp.js」というJavaScriptファイルが保存されます。
※タブレットの変換を行う場合は、左側のサイト設定にある「対応端末設定」を変更した後に、JavaScriptファイルをダウンロードしてください。

変換したいサイトがあるWebサーバに配置します。FTPソフトなどで、「smp.js」ファイルを任意の場所にアップします。

② Webページに変換JavaScriptファイルを読み込むタグを貼り付ける

Webサーバにアップロードした「smp.js」を読み込むタグを、WebページHTMLファイルの<head>タグ内に埋め込みます。スマートフォン変換をしたい全てのページに同じようにタグを埋め込みます。

例) Webページ



例) トップページ htmlファイル

```
<!DOCTYPE html PUBLIC "-//W3C//DTD XHTML 1.0 Transitional//EN" "http://www.w3.org/TR/xhtml1/DTD/xhtml1-transitional.dtd">
<html xmlns="http://www.w3.org/1999/xhtml">
<head>
<meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=UTF-8" />
<meta name="description" content="開発の手間ナシでかんたん導入！「 Recommend機能を導入したいけど、効果が出るか心配…」と
-----《 省略 》-----
<link rel="shortcut icon" href="http://www.submit.ne.jp/lib/images/favicon.ico">
<script type="text/javascript" src="common/js/rollover.js"></script>
<script type="text/javascript" src="/js/smp.js"></script>
</head>
```

※「smp.js」をトップディレクトリ「js」に格納した場合の記述です。他のディレクトリに格納した場合は、適宜記述を修正してください。

4-3. 導入手順

STEP 4

本番サイトに反映しましょう。

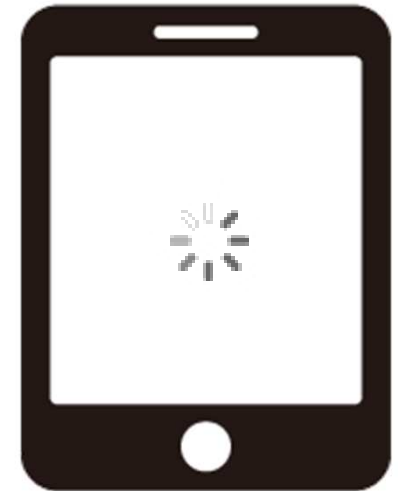
ダウンロードするJavaScriptファイルをWebサーバに配置できない場合

Webサーバにダウンロードした「smp.js」をアップロードすることができない場合、shutto.comを直接参照する埋め込みタグ型で対応することもできますが、制限がございますのでご理解のうえご利用ください。

shutto.comを直接参照する埋め込みタグ型

```
<script type="text/javascript" src="//shutto.com/embed/(アカウント名)/convert.js"></script>
```

上記形式のタグを、htmlファイルの<head>内に挿入します。



5-1. 管理画面 各パーツの名称：ホーム画面

ホーム画面

The screenshot displays the 'shutto' management interface. On the left, the 'サイト' (Site) section contains a list of sites: 'shutto' (shutto.com) and 'さぶみっと！レコメンド' (recommend.submit.ne.jp). The 'shutto' site is selected, and its details are shown in the main area. The 'shutto のページ設定' (shutto's page settings) section is active, showing the page name 'shutto(シュット)| カンタンススマホ変換サービス' and the URL 'http://shutto.com/'. The 'POSTデータ' (POST data) section is also visible, showing a list of parameters and their values. The 'ログイン設定' (Login settings) section is at the bottom, showing the 'POST先URL' (POST destination URL) as 'https://shutto.com/'. The interface includes various buttons for editing, deleting, and saving settings.

shutto

4 ↑shutto

サイト 1 新規サイト作成

2

shutto
shutto.com
ページ設定を随時 ▶ 設定変更 複製 削除

さぶみっと！レコメンド Pro 1
recommend.submit.ne.jp
ページ設定を表示

イー・エージェンシー 1
www.e-agency.co.jp 3
ページ設定を表示

shutto のページ設定 5 新規作成

このサイトは有料化されていません。広告を非表示にするには有料化してください。詳しく見る

shutto(シュット)| カンタンススマホ変換サービス
/ - 09/19 15:01
編集画面を開く プレビュー ▶ 設定変更 複製 削除 7

ページ名
shutto(シュット)| カンタンススマホ変換サービス

編集時に使用するURL
http://shutto.com/

▼ POSTデータ
指定したパラメータをPOSTで送信します。
パラメータ名 値 削除
+ POSTパラメータを追加

▼ ログイン設定
事前にログインしてページにアクセスする必要がある場合、POST先のURLとパラメータを指定します。
POST先URL https://shutto.com/ 8
パラメータ名 値 削除
+ ログインパラメータを追加
+ ログイン設定を追加

この設定が適用されるURLの条件
/
完全一致 一致条件を変更
http://shutto.com/ にのみ適用

保存 キャンセル

編集履歴 09/19 15:01 09/19 14:57 09/18 16:55

1. 新規サイト制作

変換したいサイトのURLを挿入します。サイト名は自由に設定することが出来ます。

2. サイト一覧

サイトの一覧になります。

3. サイト

変換を行うサイトになります。

4. ホームボタン

管理画面のホームへ戻ります。右にある下矢印ボタンを押すとログアウトをするリンクが表示されます。

5. 新規作成

変換したいページを追加することが出来ます。追加したいページのURLとページ名を入力することが出来ます。

6. 変換設定

変換を行ったページになります。

7. 変換設定有効、無効ボタン

変換設定の有効、無効を切り替えることが出来ます。無効の場合は目のアイコンに斜線が表示されます。

8. 設定変更

設定の変更を行うことが出来ます。変換ページの一括変換設定などを行えます。また、編集履歴を確認することが出来ます。

5-2. 管理画面 各パーツの名称：編集画面

編集画面



9. 挿入メニュー

スマホレイアウト画面に挿入できるメニューです。

10. スマホレイアウト画面

スマートフォンでアクセスした際に表示される変換レイアウトになります。

11. コンテキストメニュー

編集を行う上での便利な機能メニューです。スマホレイアウト画面上で右クリックでも表示可能。

12. PCビュー画面

変換を行うPCサイトページになります。入力して頂いたURLのページが表示されます。

13. 編集メニュー

挿入メニューやドラッグアンドドロップした要素の編集を行うことができます。色や文字サイズの変更、HTML・CSSの入力等行えます。

14. CSS OFF機能

PCビュー画面のCSSをオフにする機能です。PCビュー画面から選択しづらい要素をドラッグ＆ドロップしたい時にご利用ください。

15. 最新情報更新ボタン

shuttoでクロールしたPCサイトの情報を更新する機能です。PCビュー画面を最新情報で編集したい場合にご利用ください。

16. ズームボタン

PCビュー画面の拡大縮小表示が行えます。

17. 画面サイズ切り替えメニュー

スマホレイアウト画面のサイズを対応端末に合わせて変更できます。

6-1. 変換方法 - ドラッグ & ドロップ: テキスト要素



PCビュー画面から変換したい要素を、スマホレイアウト画面にドラッグ & ドロップ。



ドラッグ & ドロップした要素に対して、編集メニューが表示されます。ここで、テキストの背景色、テキスト色、サイズ、スタイルの修正、リンクの設定が可能です。



【文字装飾】
テキスト色や、文字の太さ・スタイルが指定できます。



【背景】
背景色や、ボーダーやグラデーションの有無を設定できます。

6-2. 変換方法 - ドラッグ & ドロップ: 画像要素



画像もテキストと同じように、スマホレイアウト画面にドラッグ & ドロップ。



画像サイズは、「画像サイズ」を指定するか、「端末幅に合わせる」で調整が可能です。

 **Tips** リンク画像がうまくドラッグできないときは...



リンクを保持したまま画像をドラッグできないときは、PCウィンドウの下部ナビゲーションから、a を選択し、



スマホレイアウト画面にドロップします。

7-1. 変換方法 - 挿入メニュー: テキスト / タイトル 「テキスト入力」

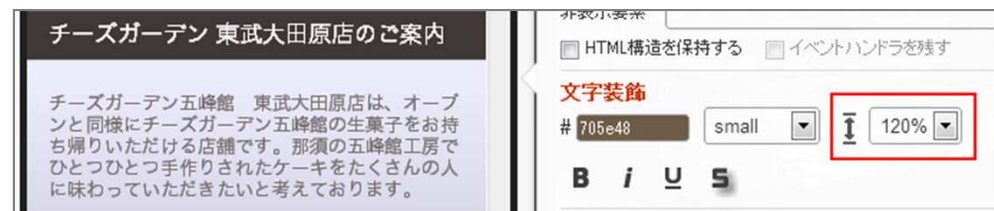


挿入メニューからテキストやタイトルも同様にレイアウト、背景色、テキスト色、サイズ、スタイルの修正、リンクの設定が可能です。

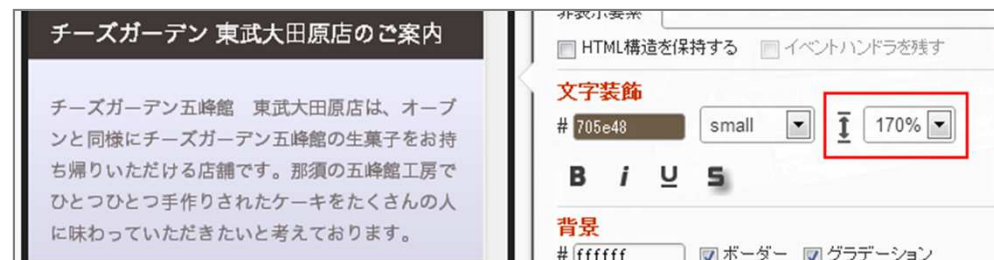


【テキスト入力】自由にテキストを入力できます。

140%(デフォルト)の行間

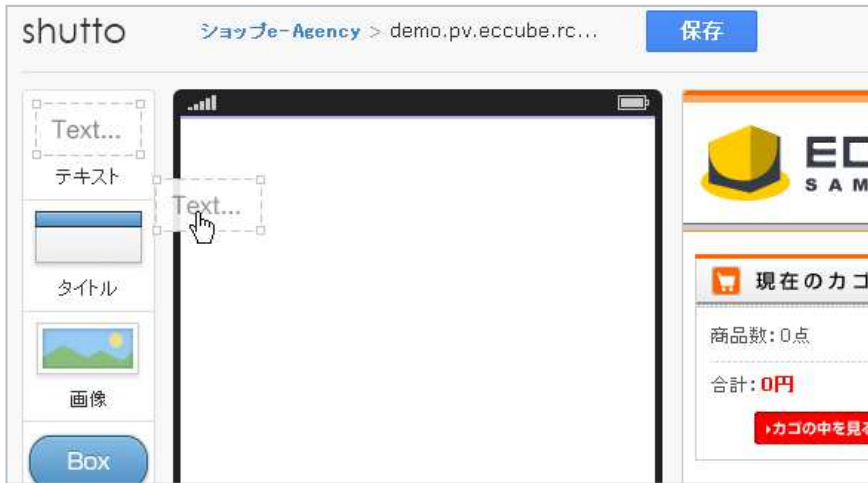


170%の行間



【文字装飾】文字の色、大きさ、行間、太さ、斜体、下線、シャドウを設定できます。

7-2. テキスト / タイトル 「HTML入力」



テキスト入力と同様に挿入メニューから、テキスト、もしくはタイトルをスマホレイアウト画面にドロップします。



「HTML入力」のタブから挿入したいHTMLソースを記述します。

※挿入できるタグはセキュリティ上制限があり、iframeなどは使うことができません。



後述するCSS編集機能を使って、見ばえを調整することができます。

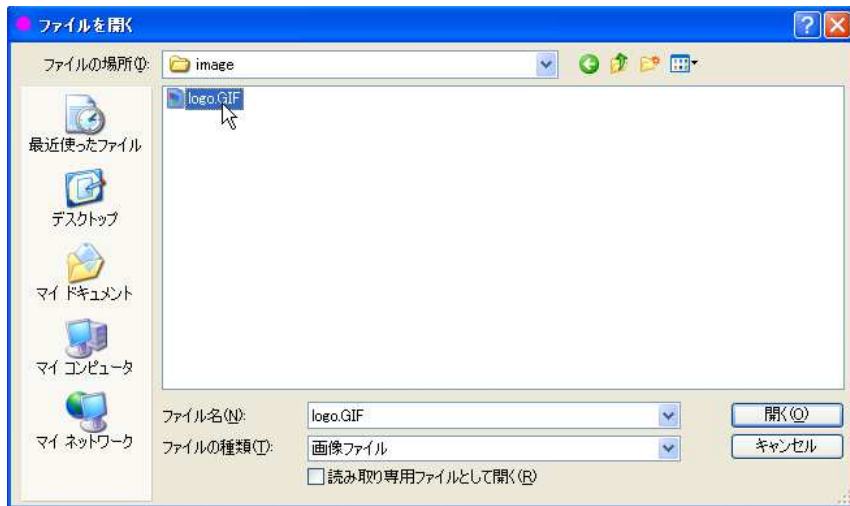
7-3. 画像(image)の追加



画像を追加する場合は、画像オブジェクトをドラッグ＆ドロップ。



次に、編集メニュー「画像URL」の右端にあるアップロードアイコンをクリックします。



追加したい画像を選択すると、



選択された画像がアップロードされます。
※サーバにアップされている画像であればURL指定も可能です。

7-4. セル(cell)の追加




cell を使うと、グリッドに沿ったレイアウトが可能です。
編集メニューから、セルの行・列を指定できます。



セルの中に、テキストや画像を挿入できます



セルの中のブロックの角を丸くできます。
セルの縦の整列を「上 中 下」から選択できます。

 **Tips** 全てのセルを選択したいとき



ダブルクリックで全てのセルを選択できます。

7-5. タブ(tab)の追加



tab を使うと、複数のコンテンツを切り替えて表示できるようになります。



編集メニューから、タブの数を指定できます。



「タブのラベル」から、ラベル名の修正が可能です。



作成したタブには、テキストや画像を挿入できます。

7-6. ボックス(box)の追加



box を使うと、丸みを帯びたレイアウト設定が可能です。



作成したボックスには、テキストや画像を挿入できます。



ボックスには、タブやセルを挿入することも可能です。

7-7. アコーディオンの追加



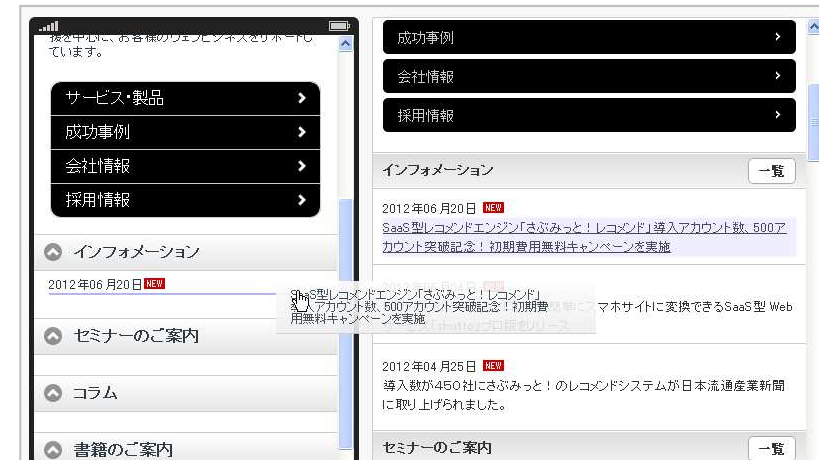
アコーディオンを使うと、情報量の多いコンテンツをコンパクトにレイアウトできます。



「セクション数」から、折りたたむセクション数を指定できます。
「開封時アニメーション」のチェックを入れておくとアコーディオンを開いた時の動作が滑らかになります。



「アコーディオンのラベル」から、ラベル名の修正や、「初めから開く」という設定が可能です。



ラベルや項目には、テキストや画像を挿入できます。

7-8. スライドショーの追加



スワイプ操作で画像がきりかえられるスライドショーを、マウス操作だけで簡単に作成することができます。

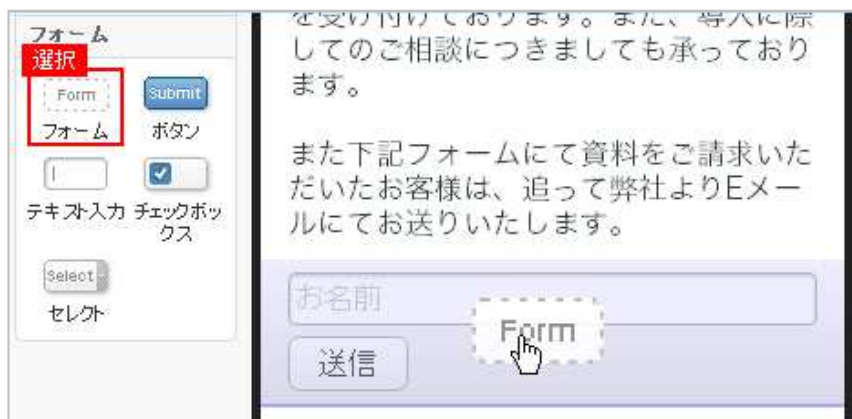


「スライドショーで使う画像をドロップ」箇所にPCビュー画面もしくは、挿入メニューの画像パーツをドラッグ&ドロップします。
編集メニューから「自動スクロール」「左右移動ボタンを表示」の設定もできます。

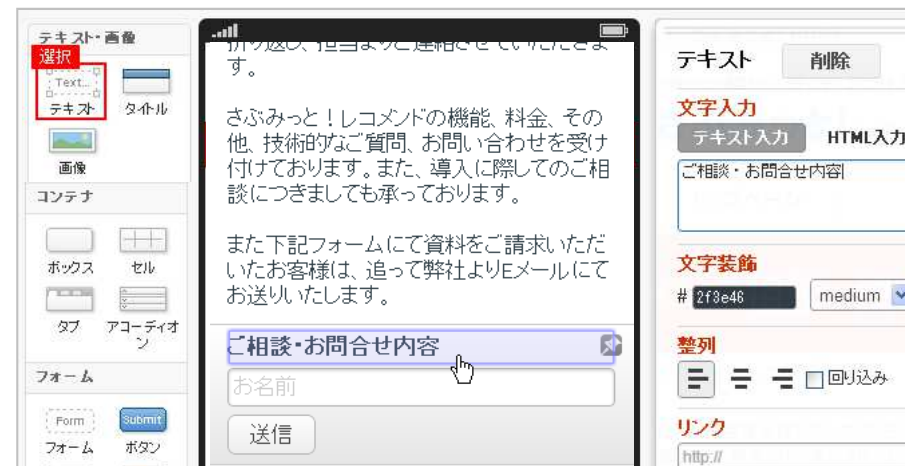


プレビュー画面よりスライドショーの動作を確認することができます。

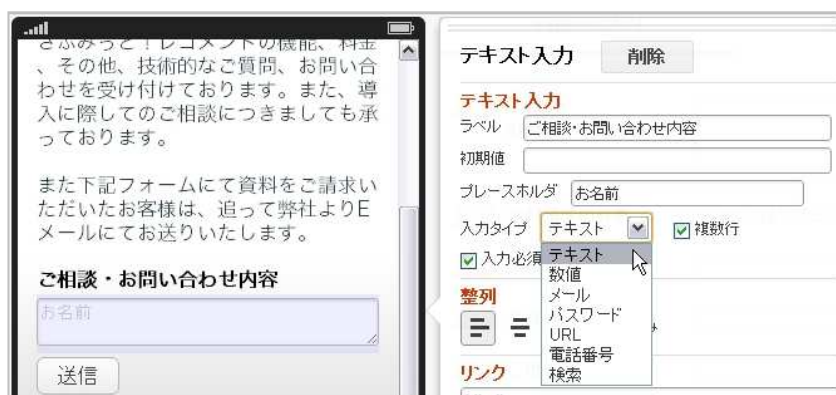
7-9. フォームの追加 ①



「フォーム」をドラッグし、フォームブロックを作成します。
よく使われる「名前」と「送信する」ボタンが初期セットとなっています。



入力項目に見出しをつけたい場合、挿入メニューの「テキスト」をドラッグして直接入力するか、PCビューからドラッグしてつけることができます。



フォームのテキスト入力枠を設定します。

- ・ラベル: 確認画面、管理者への通知メールで使います。
- ・初期値: 入力枠に最初から値をいれることができます。
- ・プレースホルダ: 入力例等が入力枠に文字色グレーで表示されます。
- ・複数行: チェックを入れると、2行以上入力ができるようになります。
- ・入力タイプ: 選択した内容によってキーボードの入力方法を切り替えます。
- ・入力必須: チェックすると必須項目となり、入力がないときにエラーになります。

7-10. フォームの追加 ②

- ・送信タイプ: 入力内容をどのように送信するか、「メール送信」「GET」「POST」から選びます。
- ・送信先メールアドレス: 送信タイプ「メール送信」を選んだ時の送付先アドレスです。
- ・送信完了メッセージ: 入力完了ページに表示する文言を設定できます。
(※サンクスメールは送られません)
- ・内容を確認: チェックを入れると、入力内容確認のページを表示させることができます。

フォームプロパティは、フォームの中の要素をダブルクリックするかスマートフォンレイアウト画面下にあるガイドタグから「フォーム」を選択することで設定できます。

【ご注意】

簡易的なフォームとなりますので、サンクスメールや入力データの保存はできません。入力された内容はメールにて管理者へ送られます。

【チェックボックス】

テキスト入力のほか、submitボタン、チェックボックス、セレクトがあります。
(ラジオボタンはありません。)

【セレクト】

セレクトを挿入すると、セレクトプロパティの項目の一番上に「選択してください」と入ります。「入力必須」にチェックを入れている場合は、「選択してください」の項目が選択されたときのみ未入力とみなします。
※「選択してください」という文言を変えてしまうと未入力とはみなされませんので、ご注意ください。

7-11. Googleマップの追加



住所	マーカーの位置となる、「住所」を示す文字列を指定することができます。
緯度 経度	マーカーの位置を「住所」で指定できない場合、より詳細なポイントを指定したい場合は、緯度/経度で指定します。
ズーム	地図を拡大、縮小します。
マーカー表示	マーカーを表示するか非表示にするかを選択できます。
Google Static Maps API key	GoogleMapのAPIkeyを使用する場合に使います。通常は空欄で問題ありません。

スマホレイアウト画面にGooglemapエリアを挿入します。
この機能はGoogle Mapを画像として表示します。
地図部分がスクロールしないため、スマートフォンユーザーが
使いやすい地図を提供できます。

※スクロールする地図を挿入したい場合は、「HTML入力」枠にHTML貼り付け用タグを貼り付けると表示が可能です。(P.32参照)

<ご注意>

地図のサイズを変更したり、マーカーを増やす等は行えません。

◆参考 : Static Maps API デベロッパー ガイド

<https://developers.google.com/maps/documentation/staticmaps/?hl=ja#Limits>

本機能はGoogleMapの「Static Maps API」を利用しています。

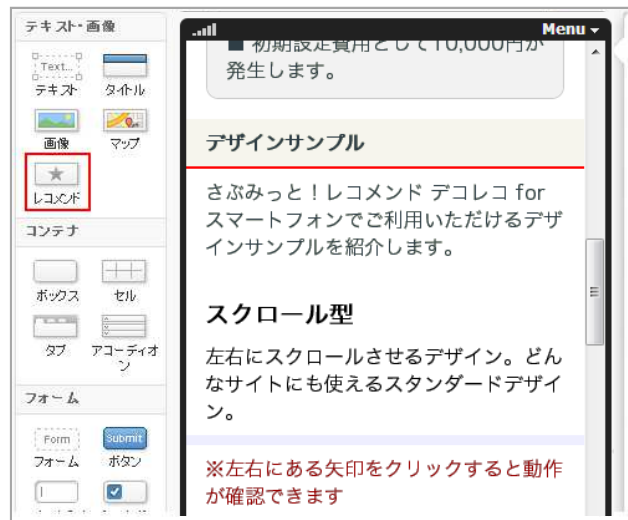
ほとんどの場合、気にする必要はありませんが使用制限がございますので、ご確認ください。

◆応用例

<http://shutto.com/view/Joswv2H>

元サイトからXpathで住所部分を指定して、地図を表示させることができます。

7-12. レコメンドパーツの追加



「レコメンド」を選択し、挿入したい箇所にドラッグアンドドロップします。



さぶみっと！レコメンドの「アカウントID」「レコメンドID」をshuttoで入力し表示したいレコメンドタグを設定します。



さぶみっと！レコメンドの管理画面よりテンプレートを設定するとshutto上にレコメンドを表示することができます。

レコメンドパーツご利用の留意点

レコメンドパーツのご利用には「さぶみっと！レコメンド」のご契約が必要になります。

ご利用をご希望の方は、本資料最終ページにある、お問い合わせ宛にご連絡をお願いします。

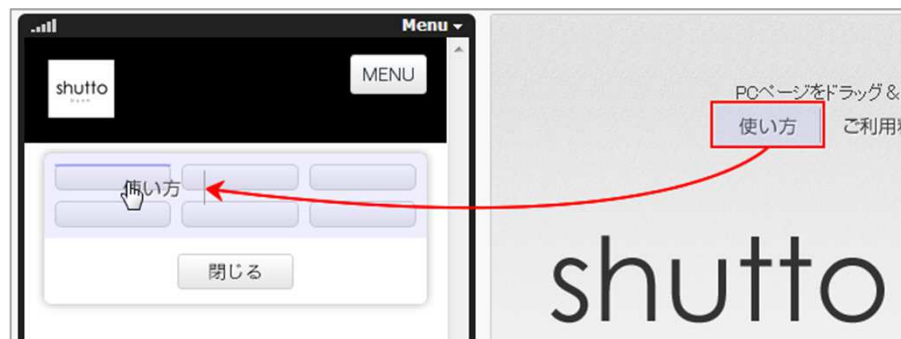
7-13. メニューの追加



「メニュー」を選択し、挿入したい箇所にドラッグアンドドロップします。



編集メニューの「メニューボタン>ラベル」でメニューボタン内の文字列を変更できます。設置位置は、「余白」か「CSS入力」で調整してください。



「閉じる」ボタンの上のスペースにメニュー内のコンテンツを作成します。

【iOS6で確認したプレビュー画面】

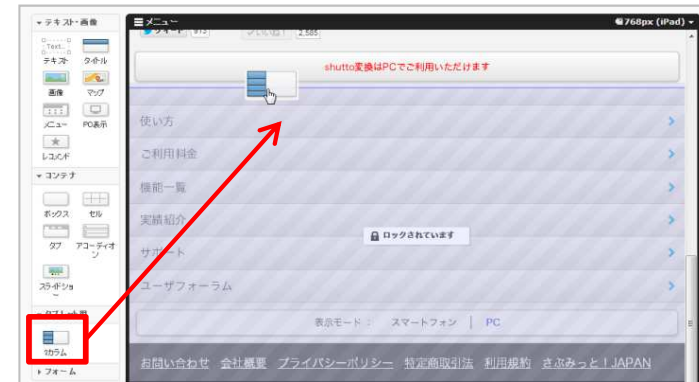


メニューで作成したコンテンツは、設置したボタンをタップするとスマートフォン画面に表示する事ができます。

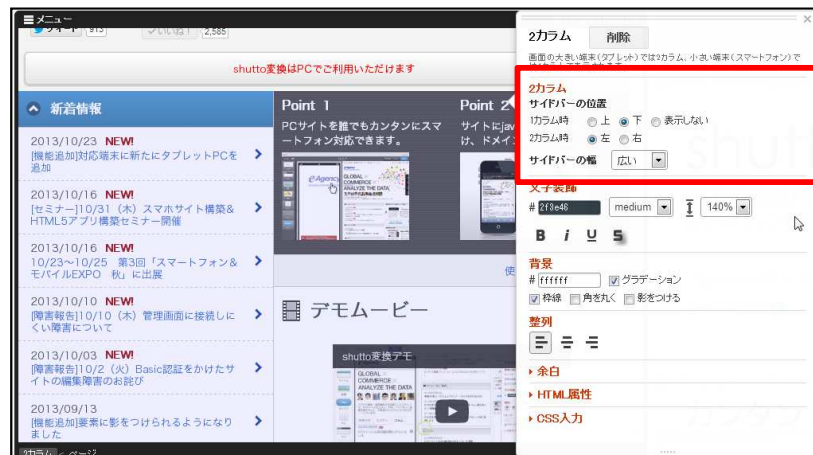
7-14. タブレット用2カラムの追加



スマホレイアウト画面の右上のプルダウンより、タブレットのサイズの編集画面を選択します。



挿入パーツより、「タブレット用 > 2カラム」を選択し、設置し、カラム内に右側のPCビュー画面から要素を設置します。



2カラムの編集メニューで、サイドバーの位置と幅を指定します。



<ご注意>

タブレットの変換を行う際は、ホーム画面左側のサイト設定にある「対応端末設定」を変更した後に、変換用のJavaScriptファイルのダウンロードを行ってください。

8-1. 電話番号とメールリンクの設定

【電話番号リンクの設定】



textツールを使用したり画像をドラッグアンドドロップするなどして電話番号ボタンを設置します。



リンクへ「tel: 03*****」と入力することで電話番号リンクの設定をすることができます。

【メールリンクの設定】



textツールを使用したり画像をドラッグアンドドロップするなどしてメール問い合わせボタンを設置します。



リンクへ「mailto:****@****.co.jp」と入力することでメールリンクの設定をすることができます。

8-2. テキストの回り込み



画像を配置し、同構造内の画像の下にテキストを配置します。



スマホレイアウト画面の画像を選択し、整列の設定から、テキストの「回り込み」ができます。



テキスト要素にも同様に「回り込み」が設定できます。

8-3. 繰り返し



スマホレイアウト画面の要素を選択し、右クリックをすると、「繰り返し」と表示される場合があります。



PCサイトの要素が同じ内容で繰り返されている場合、繰り返し可能な要素が表示されます。



繰り返し可能な要素を選択すると、最初に設定したものと同じ構造で、次要素以降を繰り返し表示します。



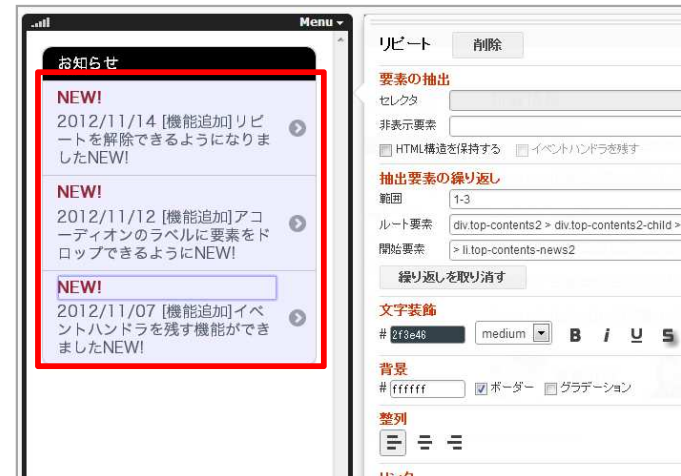
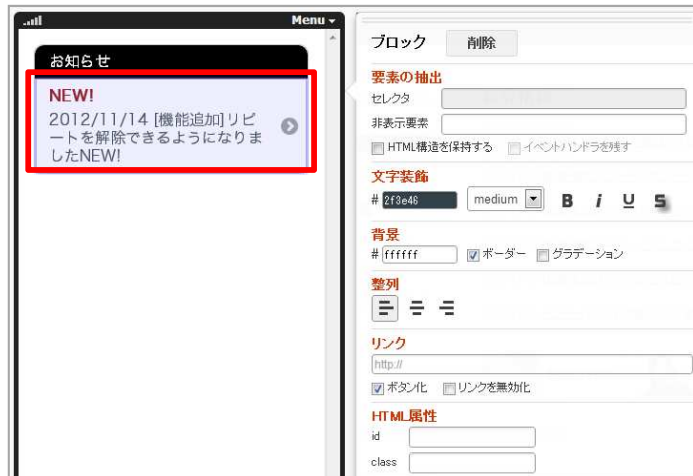
繰り返し表示数を「抽出要素の繰り返し」で指定できます。

8-4. 繰り返しの取り消し



繰り返しを行った要素を再度修正したい場合、一度繰り返しの取り消しをする必要があります。

繰り返しを行った要素を選択し、吹き出しの中にある「繰り返しの取り消し」ボタンをクリックします。



1番上の要素のみが表示されている状態で、修正を行います。(イメージではNEWアイコンを追加)

修正を行い、再度繰り返しの繰り返します。

※繰り返しの取り消し機能は2012年10月1日以降に作られた繰り返しの設定にのみ有効となります。

8-5. 右クリックとコピー



文字の装飾や回り込みが指定されたブロック、挿入メニューの「タブ」や「セル」、またヘッダー・フッターの固まりブロック等、をコピー＆ペーストすることができます。



コピーしたいブロックを選択して右クリック→「コピー」します。



貼り付けたい箇所のすぐ上にあるブロックを選択し、右クリック→「ペースト」。
※ペーストするページは、アカウント内のどこでも可能です。

8-6. HTML構造を保持する



サイトの要素全体をドラッグして



スマホレイアウト画面にドロップします。



「HTML構造を保持する」にチェックを入れると、PCサイトの構造をそのまま表示します。
tableの要素もそのまま持ってくるのが可能です。



要素全体のフォントサイズや色を指定することができます。

8-7. イベントハンドラを残す



元PCサイトで使用されているonclickやonsubmitなどのイベントハンドラをshutto変換する際に残すことができます。



「HTML構造を保持する」にチェックを入れ、「イベントハンドラを残す」にチェックを入れるとHTML要素のon-*属性を元のまま保持することができます。



例えば、“前に戻る”リンクを、JavaScriptを追加することなくそのまま動かすことができます。

イベントハンドラを残すご利用の留意点

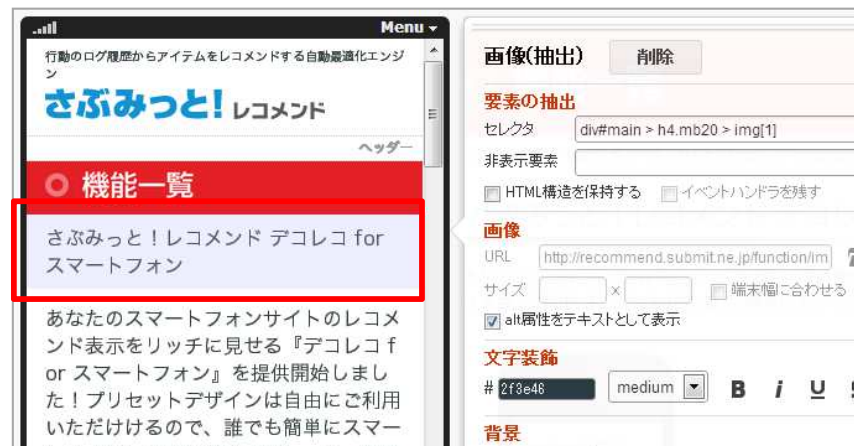
元PCページの構造に依存している場合やAjaxを使用している場合などは正常に動作しないことがありますのでページ設定の作成後に動作確認を必ず行なってください。

8-8.alt属性をテキストとして表示



タイトル等が画像で作られている場合、横幅が広い画像だと文字が小さくなり読みづらくなる場合があります。

「alt属性をテキストとして表示」にチェックを入れます。



テキストとして表示できるようになります。

8-9. アイコンの設定



ブロック要素を選択し、編集メニューを表示します。



「アイコン」から、プルダウンを開き、使用したいアイコンを選び、「表示位置」を「左」「中央」「右」から選択します。



プルダウン右上の選択ツールでアイコンの色を9色から選ぶことができます。

8-10. リンクの設定



リンク要素をドラッグします。

矢印アイコン



「ボタン化」にチェックを入れると、矢印アイコンが表示され、テキストリンクでもブロック全体がリンクになり、スマホ画面でタップしやすくなります。



「矢印アイコン非表示」、「リンクを無効」、「(リンクを)新しいウィンドウで開く」などのオプションがあります。

8-11. 余白の設定



余白を入りたい要素を選択し、表示された編集メニューにある「余白」項目に数値を入れることでご利用いただけます。

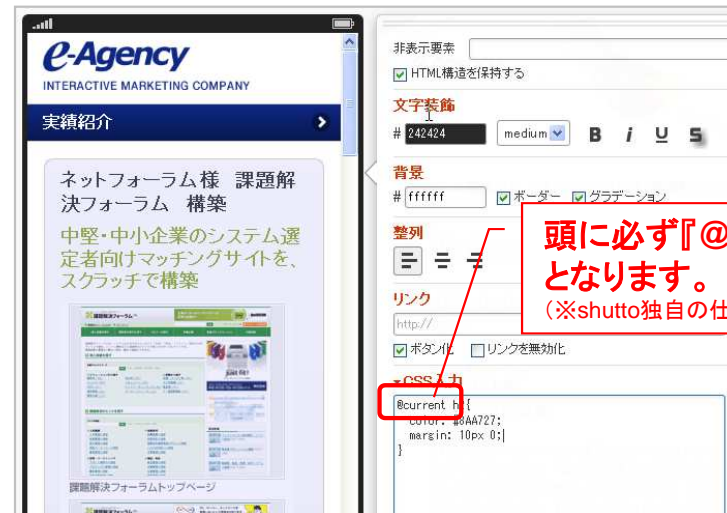
マージン	ボックスの外側に余白を入れることができる
パディング	ボックスの内側に余白を入れることができる

※最初に入力されている数値は、shuttoでプリセット設定されている余白です。

8-12. CSSの設定

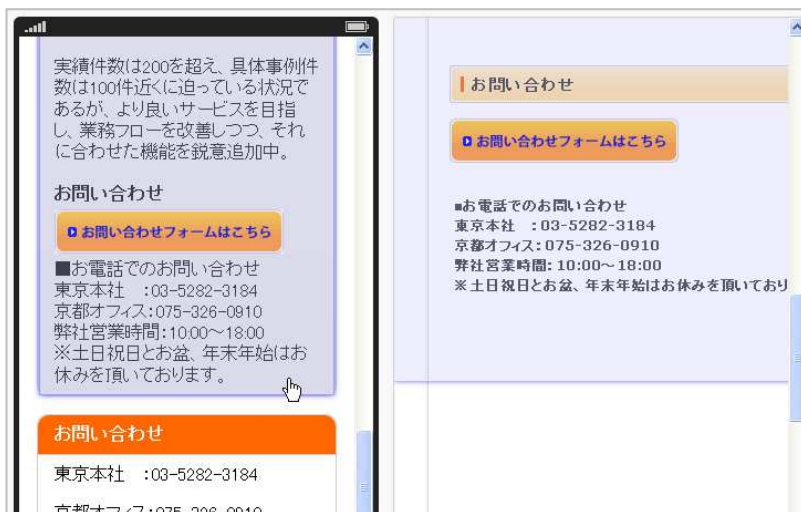


「CSS入力」をクリックし、スマホウィンドウのHTMLにCSSを設定することができます。

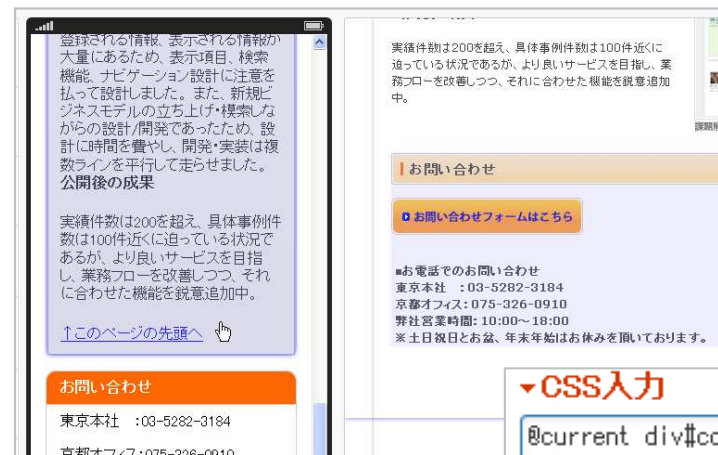


頭に必ず『@current』が必要となります。
(※shutto独自の仕様です。)

上記では、「HTML構造を保持する」にした要素のh2を修正しています。



表示したくない要素があれば、



「CSS入力」

```
@current div#contacttitle.sp20 {
  display: none;
}
```

display: none; を指定し、削除することもできます。

8-13. JavaScriptの追加機能



スマホレイアウト画面下部にあるナビゲーションから「ページ」をクリックし、現れた編集メニューのJavaScript欄にコードを入力いただくと、shutto変換完了後に実行されます。

【 JavaScript追加機能でできること 】

- ・JSライブラリを使うことができるため、スライドショーなど動きのある要素を追加できます。
- ・変換元であるPCサイトでフォームなどをJavaScriptで制御している場合、同じ制御内容をshutto上で追加することで再現できます。(制御内容によっては再現できません)

※PCページで利用しているJavaScriptがそのまま動作することは少ないため、JavaScriptの知識が必要です。

【 shuttoで書くJavaScriptの詳細と注意 】

- ・設定したコードはshutto変換が完了した後に実行されます。この時、HTMLがロードされた(DOMContentLoadedイベント発生)後であることは保証されますが、ページ内リソースが読み込まれた(windowのloadイベント発生)後かどうかは場合により異なります。
- ・jQuery互換ライブラリの Zepto.js が window.Zepto から利用できます。window.\$ にはエクスポートせず、元ページの状態を保ちます。
- ・変換前のbody要素を __shutto.body で参照できます。

【 元ページに含まれているJavaScriptの扱い 】

- ・元ページのscriptタグに書かれたJavaScriptはそのまま実行されます。
- ・HTML要素に直接書かれたイベントハンドラ(onclickなど)は、変換時に除去されます。
- ・ページのロード完了とshuttoの変換完了のタイミングは状況により前後します。そのため、元ページのHTML構造に依存しているJavaScriptが機能したりしなかったりすることがあります。確実に実行するには、shuttoのJavaScript設定からコードを入力してください。

◆実際の完成例 : JavaScriptを使うと動的なコンテンツが作成できます。



下部にあるサムネイルを選択すると上部の画像が切り替わる



スライドすると画像が切り替わる

詳細なJavaScriptのコードについてはブログにてご紹介させていただいておりますのでご確認ください。

8-14. facebook / twitterボタンの追加



javascriptで表示されているfacebookやtwitterボタンは変換が可能です。※iframeが使用されている場合は対応できません。



facebook、twitterボタンは上記のようなテキストで表示されます。



スマホレイアウト画面の表示したい箇所にドラッグ＆ドロップします。



facebookの「いいね」ボタンやtwitterの「ツイート」ボタンが表示されます。

8-15. Googleマップ／YouTube の追加

【Googleマップの挿入】



<http://maps.google.co.jp/> にアクセスして、表示したい地図箇所のリンクURLを取得します。



header」か「text」を挿入し「HTML入力」枠にコピーした地図HTML貼り付け用タグを貼り付けると表示ができます。

【YouTubeの挿入】



YouTubeも同様に、埋め込みコードを取得し、「HTML入力」枠に入力することで表示が可能です。

YouTubeの埋め込みコードの取得方法は下記をご確認ください。

<http://blog.shutto.com/?p=380>

＜ご注意＞

- Googleマップはshuttoの挿入メニューからも追加できるようになりました。(2012/8/1)
- Googleマップ、YouTubeどちらもドラッグ＆ドロップには対応しておりません。
- デバイスの表示横幅を超えたwidth設定がされている場合、iphoneでは端末幅に合わせて100%表示となりますが、Androidでは横幅をはみ出してしまいますのでご注意ください。
- GoogleマップのHTML貼り付け用タグは地図部分の幅(width)が指定されますので、300px以下で設定してください。
- Googleマップの見え方はPCとスマートフォンで異なりますので、shuttoプレビュー画面だけでなく実機でもご確認いただくことをおすすめします。

◆Googleマップ設定サンプル

<http://shutto.com/edit/PyWAD9G>

◆YouTube設定サンプル

<http://shutto.com/view/WZYEEZB>

8-16. PC版ページへの切り替え

【shutto変換ページ→PC版】



shuttoで変換されたページを変換前のPC向け表示に切り替えることができます。



◆切り替えボタンサンプル

<http://shutto.com/edit/zwuQnFB>

任意の要素のリンクに「shutto:view('pc)」と記述すると、shuttoで変換されていない元の表示に切り替えることができます。

【PCページ→shutto変換ページ（API）】



「端末がshutto対応している」+「shuttoで変換設定がある」の条件を判別するshuttoのカスタム属性

```
data-shutto-display="match"
```

実際の使い方例:

```
<div data-shutto-display="match" style="display: none;"><a href="javascript: __shutto.view('mobile')">スマホ向け表示</a></div>
```

（解説）

- ・「data-shutto-display="match"」shutto変換が存在するとき(=スマホ表示時)は実行しない
- ・実際ご利用いただく場合はCSSでデザインを調整してご利用ください。

◆設定例

<http://recommend.submit.ne.jp/>

8-17. ピンチアウト・ピンチイン

デフォルト時の表示は拡大しない ピンチアウトすると拡大される



スマートフォンで見た時に拡大・縮小表示を可能にする設定を行うことができます。



スマホレイアウト画面の下部ナビゲーションにある「ページ」をクリックし、「ViewPort」を設定します。

・デフォルト設定

常に縮尺は等倍、ズームなどは不可、という設定になっています。

width=device-width,initial-scale=1.0,maximum-scale=1.0,minimum-scale=1.0,user-scalable=no

・設定変更例

例:
ピンチによるズームを可能にする「maximum-scale」の値を5.0、「user-scalable」をyesに変更します。

width=device-width,initial-scale=1.0,maximum-scale=5.0,minimum-scale=1.0,user-scalable=yes

◆設定例

<http://shutto.com/view/cjfPt6C>

■対応ブラウザ

iOS
※AndroidOSは端末によります。

■ご注意事項

viewportの設定を行った場合、各端末により挙動が異なる可能性があります。お客様が想定される端末で検証の上ご利用いただくようお願い申し上げます。なお、shuttoではピンチイン、ピンチアウトの機能はなるべく必要のないデザインで制作することを推奨しております。

<参考>

■viewportプロパティ

プロパティ名	意味	範囲
width	横幅	200から10000px
height	縦幅	223から10000px
initial-scale	初回アクセス時の拡大率	minimum-scaleとmaximum-scaleの間
user-scalable	ユーザーに拡大縮小の操作を許可	yes/no
minimum-scale	拡大率の下限	0から10.0
maximum-scale	拡大率の上限	0から10.0

8-18. 変換方法 - 編集メニュー : シンボル機能の追加(共通パーツ化)

有料版
限定



シンボルにしたい要素を選択し、右クリックで表示されるコンテキストメニューから「シンボル化」をクリックします。



シンボルの編集メニューからシンボル名を変えることができます。デフォルトでは「シンボル(数字)」になりますが任意の名に変えていただくと、シンボルパーツのパーツ名も変更されます。※パーツ名は編集画面のみで表示されます。

【シンボル挿入】

シンボルを挿入したい箇所の上のブロックを選択し、コンテキストメニュー(右クリック)から「シンボル挿入-(シンボル名)」を選択します。

【シンボル解除】

「シンボル解除」を選択すると、通常のブロックに戻ります。

【シンボル削除】

シンボル選択時の編集メニュー「シンボルを削除」で登録してあるシンボルを削除できます。サイト内の全シンボルが削除されます。※「削除」については、選択中の挿入したシンボルがレイアウトから削除されます。

【シンボル編集】

挿入されたどのシンボルでも編集状態になります。

ページの「保存」ボタンを押すと変更されたシンボル内容が全ての挿入済みシンボルに反映されます。

8-19. 変換方法 - 編集メニュー : シンボル機能の仕様

有料版
限定



PCページからドラッグ & ドロップした要素をシンボル化する場合、セレクトラ(プロパティ画面の「要素の抽出」>「セレクトラ」)にご注意ください。同じようなデザインであっても、**要素の構造が違う場合表示されません。**



例) shuttoトップページとshutto下層ページ
「PCページをドラッグ & ドロップで...」の部分がshuttoトップページとshutto下層ページでidが異なるため、トップページでドラッグ & ドロップした要素をシンボル化して下層ページに挿入した場合、上記のようになります。

<ご注意点>

- ・シンボルは同サイト(=同一ドメイン)内でのみ有効です。他のサイトには展開できません。
- ・シンボルはブロック単位で登録します。複数ブロックでの登録も可能です。(シフトを押しながらブロックをクリックすると複数選択できます)。
- ・シンボルをシンボルの中に入れることはできません。

8-20. 変換方法 - 編集メニュー :iframeを追加



iframeで作成されているコンテンツもドラッグ&ドロップでスマホエリアに表示することができます。



ドロップ後、編集メニュー内の「HTML構造を保持する」で表示することができます。



iframeで記述されていればYouTubeやGoogleMapも同様の手順で表示させることができます。

iframeの中身のレイアウトを変更したい場合

iframeの中身を変換するには、iframe内に記述されているhtmlをshutto変換し、shuttoタグを設置する必要があります。

9-1. 変換方法 - Tips: ショートカットキー・挿入コンテンツの判断方法

【キーボード ショートカットキー】



スマホレイアウト画面で右クリックした要素、もしくはキーボードのzキーで、直前の編集を取り消すことができます。取り消し可能な回数は作業内容により変動します。

キーボードショートカット

その他にもキーボードショートカットが設定されています。

- z: 元に戻す
- y, Shift+z: やり直し
- s: 保存
- p: プレビューを開く
- Delete: 削除
- a: すべて選択
- d: 選択解除
- ↓: 次の要素を選択
- ↑: 前の要素を選択
- : 内側の要素を選択
- ←: 外側の要素を選択

【挿入コンテンツの判断方法】

ドラッグ & ドロップして持ってきたコンテンツ



挿入メニューから追加したコンテンツ



挿入メニューから追加したコンテンツには
マークがつきます。

9-2. 変換方法 - Tips: 変換設定のコピー



アカウントA

「アカウントA」のプレビューURLをコピーします。



「アカウントB」にログインし、先ほどと同じプレビューURLにアクセスし、「この変換設定を再設定する」ボタンを押す。



アカウントB

編集画面で「保存」ボタンを押すと、「アカウントB」に変換設定がコピーされます。

10. shuttoプレビュー

shutto

伏見稲荷寿司ひろめ隊
www.fushimi-inari.com/
2012/06/18 21:25:55 最新の状態に更新

このページにスマートフォンでアクセスすると、shuttoを使って変換したページが実際にどう表示されるか確認できます。

表示確認
http://shutto.com/view/2EbnhkM

example@example.com
メールアドレスにURLを送信

この変換設定を再編集する

このURLを別アカウントで表示した場合、続きの変換を行うこともできます。

shutto

伏見稲荷寿司ひろめ隊
www.fushimi-inari.com/
2012/06/18 21:25:55 最新の状態に更新

伏見稲荷寿司ひろめ隊とは？

伏見稲荷のご当地グルメである「いなり寿司」を広く周知することにより、地域への観光客誘致と地域活性化を目的に2010年4月に結成いたしました。現在は、B級ご当地グルメの祭典「B-1グランプリ」を主催する「一般社団法人B級グルメでまちおこし団体連絡協議会（通称：愛Bリーグ）」の正会員となり、伏見稲荷の更なる知名度向上を目指して活動しております。

伏見稲荷寿司をもっと知ろう！

いなり寿司食べ歩きマップダウンロードして楽しもう！

このサイトはフリー版です。広告を非表示にするにはプロ版にする必要があります。



スマートフォンでプレビューURLにアクセスすると、変換設定した内容が表示されます。

11-1. アカウントとサイトの管理

shutto

サイト **新規サイト作成**

🔍 サイトを検索 ...

さぶみっと！レコメンド
recommend.submit.ne.jp
ページ設定を表示

shutto.com
ページ設定を表示

更新順 ▼
更新順
サイト名順
ドメイン順

1

変換したいURLを入力してください

編集

アカウント設定
▶ メールアドレスの変更
▶ パスワードの変更

導入方法
1. 下のボタンからJavaScriptファイルをダウンロードして、Webサーバーにアップ
さい。
JavaScriptファイルをダウンロード
2. 変換したいページのheadタグ内で、1でアップロードしたJavaScriptファイル
を
ださい。
JavaScriptファイルを読み込むタグの例
`<script type="text/javascript" src="/js/smp.js"></script>`
※ src属性はアップロードした場所を指すよう適宜書き換えてください。
▶ WebサーバーにJavaScriptファイルをアップロードできない場合

お知らせ
【機能追加】タブレット対応 - 10/2
【東京】今だから知っておきたいス -
- 10/16
第3回「スマートフォン&モバイルEXPO 秋」にshutto(シュット)を出展いたします - 10/
[障害報告]管理画面に接続しにくい障害について - 10/10

新しくサイト(ドメイン)を
追加できます。

サイトを一覧から検索
できます。

変換したいURLを入力して、
変換をスタートできます。

ログインアカウントのメールアドレ
ス、パスワードを変更すること
ができます。

サイトを「更新順」「サイト名順」「ドメ
イン順」にソートすることができます。

Webサーバーにアップロードする
JavaScriptファイルをダウンロードし
ます。

11-2. サイトとページの設定

shutto

サイト 新規サイト作成

www.submit.ne.jp のページ設定 新規作成

サイトを検索... 更新順

Pro 1

www.submit.ne.jp

ページ設定を隠す 設定変更 複製 削除

サイト名

ドメイン www.submit.ne.jp

変更 キャンセル

mobilemail.submit.ne.jp 4

ページ設定を表示

search.submit.ne.jp 1

ページ設定を表示

さぶみっと！JAPAN / - 09/26 16:12

編集画面を開く プレビュー 設定変更 複製 削除

ページ名

さぶみっと！JAPAN

編集時に使用するURL

http://www.submit.ne.jp/

POST先URL

https://www.submit.ne.jp/

値

完全一致 一致条件を変更 http://www.submit.ne.jp/ にのみ適用

保存 キャンセル

編集履歴 09/26 16:1 06/15 22:13 06/15 21:19 06/15 19:20 06/14 21:25

選択中のサイト(ドメイン)の下層ページを追加できます。

この変換設定を反映するかどうかを設定できます。

「無効」にするとshuttoタグを埋め込んだページに、変換が反映されなくなります。
(変換途中のサイトで、部分的に公開したくない場合などに使用できます。)

この変換設定を「複製」「削除」できます。

本番サイト公開後にテストサイトでshutto変換を確認をしたい場合など変換設定をサイトごとコピーすることができます。

11-3. 変換設定変更画面

shutto

サイト 新規サイト作成

サイトを検索 ... 更新順 ▼

Pro 1

www.submit.ne.jp

ページ設定を隠す ▼ 設定変更 複製 削除

サイト名

ドメイン www.submit.ne.jp

変更 キャンセル

mobilemail.submit.ne.jp 4

ページ設定を表示

search.submit.ne.jp 1

ページ設定を表示

www.submit.ne.jp のページ設定 新規作成

さぶみっと！JAPAN / - 09/26 16:12

編集画面を開く プレビュー ▼ 設定変更 複製 削除

ページ名

さぶみっと！JAPAN

編集時に使用するURL

http://www.submit.ne.jp/

▼ POSTデータ

指定したパラメータをPOSTで送信します。

パラメータ名 値 削除

+ POSTパラメータを追加

▼ ログイン設定

事前にログインしてページにアクセスする必要がある場合、POST先のURLとパラメータを指定します。

POST先URL https://www.submit.ne.jp/

パラメータ名 値 削除

+ ログインパラメータを追加

+ ログイン設定を追加

この設定が適用されるURLの条件

/

完全一致 一致条件を変更

http://www.submit.ne.jp/ にのみ適用

保存 キャンセル

編集履歴 09/26 16:11 06/15 22:13 06/15 21:19 06/15 19:20 06/14 21:25

「ページ名」
shutto管理画面で表示される変換ページ名。
※複製すると元の名前が入るため、別の名前に変更してください。

「編集時に使用するURL」
変換対象にするURL。PCビュー画面に表示されます。
※複製すると、元ページのURLが入っているため、新たに交換したいPCサイトのページURLに変更してください。

「ログイン設定」
「編集時に使用するURL」にアクセスする際に設定したパラメータでPOST設定ができます。
※アカウント内にプロ版のサイトがあれば、フリー版でも有料機能をご利用いただけます。
※POSTデータと併用も可能です。

「POSTデータ」
「編集時に使用するURL」にアクセスする際に設定したパラメータでPOST設定ができます。
※アカウント内にプロ版のサイトがあれば、フリー版でも有料機能をご利用いただけます。
※ログイン設定と併用も可能です。

「この設定が適用されるURLの条件」
「編集時に仕様するURL」に記載したURLからドメインを省いた部分が表示されます。

有料版限定

有料版限定

11-4. サイトの複製(コピー)機能

shuttoホーム画面の「サイト」一覧からコピーしたいサイトをマウスオーバーし、表示されるメニュー「複製」でサイトをコピーできます。

01-さぶみっと！レコメンドのコピー

recommend.submit.ne.jp-1

25

ページ設定を表示 ▼設定変更 複製 削除

サイト名

01-さぶみっと！レコメンドの

ドメイン

test.recommend.submit.n

変更

キャンセル

←ドメインをテストサイトに変更すると、テストサイトでも同じ変換が有効になります。

・「複製」すると複製元のサイトの下に新しいサイトが作成されます。ドメインの末尾に「-1」が追加され別サイトとして登録されますので、「設定変更」メニューからテストサイト等のドメインを指定しなおします。

※このとき、複製元のドメインと同じドメインを指定しようと、複製元ドメインに複製後ドメインの設定がマージされてしまうため、同じドメインは設定しないようご注意ください。

これにより、本番サイト公開後にテストサイトでshutto変換を確認をしたい場合など、簡単に変換設定をサイトごとコピーすることができます。

※ サイトとは、1つのドメインに付随するページ(shutto変換設定)のグループのことです。

例) サイト:aaa.com

ページ: aaa.com/index.html、 aaa.com/news/index.html

11-5. 一括変換の設定 ①一括変換とは

javascriptがPCサイトに適用されている場合、1つの変換設定を下記の様な複数のページに一括で適用することが可能です。

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000464.html>

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000457.html>

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000458.html>



000464.html



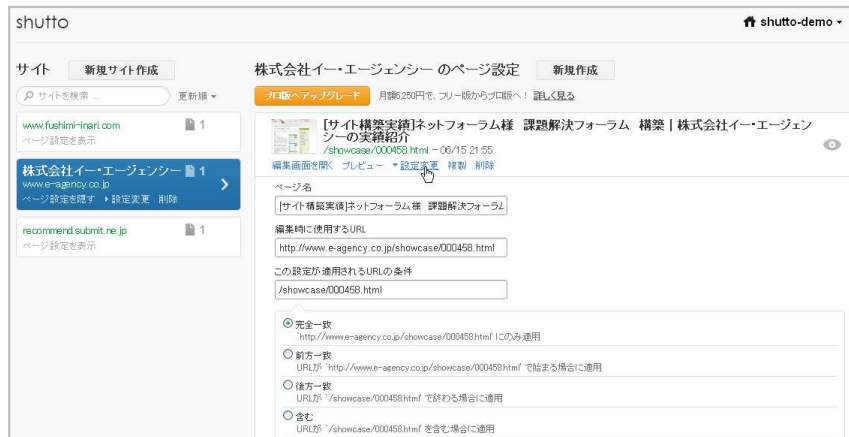
000457.html



000458.html



<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000457.html>
の変換設定を作成します。



ホーム画面から「設定変更」をクリックします。



適用されるページの条件として、「完全一致」「前方一致」「後方一致」「含む」「正規表現一致」があります。

11-6. 一括変換の設定 ②一括変換の種類

編集時に使用するURL

この設定が適用されるURLの条件

☒ 完全一致

URLが `http://www.e-agency.co.jp/showcase/` にのみ適用

「完全一致」はドメイン以下が「この設定が適用されるページの条件」の場合に適用されます。

例えばドメインが「www.e-agency.co.jp」の場合、下記ページが対象になります。

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/>

編集時に使用するURL

この設定が適用されるURLの条件

☒ 前方一致

URLが `http://www.e-agency.co.jp/showcase/` で始まる場合に適用

「前方一致」はドメイン以下が「この設定が適用されるページの条件」の前方に合致する場合に適用されます。

例えばドメインが「www.e-agency.co.jp」の場合、下記ページが対象になります。

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/> *

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000464.html>

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000457.html>

編集時に使用するURL

この設定が適用されるURLの条件

☒ 後方一致

URLが `/showcase/` で終わる場合に適用

「後方一致」はドメイン以下が「この設定が適用されるページの条件」の後方に合致する場合に適用されます。

例えばドメインが「www.e-agency.co.jp」の場合、下記ページが対象になります。

http://www.e-agency.co.jp */showcase/

<http://www.e-agency.co.jp/service/showcase/>

<http://www.e-agency.co.jp/company/showcase/>

編集時に使用するURL

この設定が適用されるURLの条件

☒ 含む

URLが `/showcase/` を含む場合に適用

「含む」はドメイン以下に「この設定が適用されるページの条件」が含まれる場合に適用されます。

例えばドメインが「www.e-agency.co.jp」の場合、下記ページが対象になります。

http://www.e-agency.co.jp */showcase/ *

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000464.html>

<http://www.e-agency.co.jp/service/showcase/>

11-7. 一括変換の設定 ③一括変換の種類・サンプル

編集時に使用するURL

`http://recommend.submit.ne.jp/`

この設定が適用されるURLの条件

`~/index%.%w+)?(%.*)?$`

● 正規表現一致

URLがJavaScriptの正規表現 `~/showcase/(index%html)?%` にマッチする場合に適用

「正規表現一致」はドメイン以下の「この設定が適用されるページの条件」に正規表現を記述し、条件を適用させることが可能です。記述できる正規表現は、javascriptの正規表現になります。上記の正規表現では下記ページが対象になります。

<http://xxxxx.com/>

<http://xxxxx.com/.index.html>

<http://xxxxx.com/?xxxxxxxxxxxxxxxxxxx>

<http://xxxxx.com/.index.html?xxxxxxxxxxxxxxxxxxx>

※indexの後ろが.htmlでなく.phpだった場合なども適用となります。

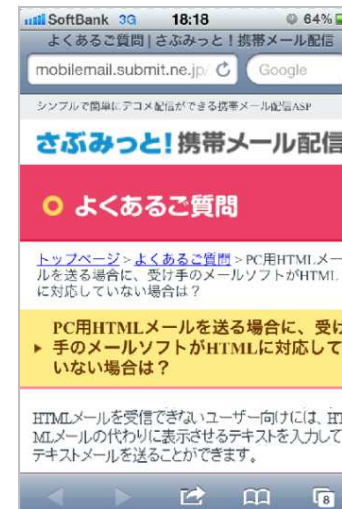
【サンプル】



<http://www.e-agency.co.jp/showcase/>
/showcase/ 「完全一致」



<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000464.html>
/showcase/ 「前方一致」



<http://mobilemail.submit.ne.jp/faq/004227.html>
/faq/ 「前方一致」

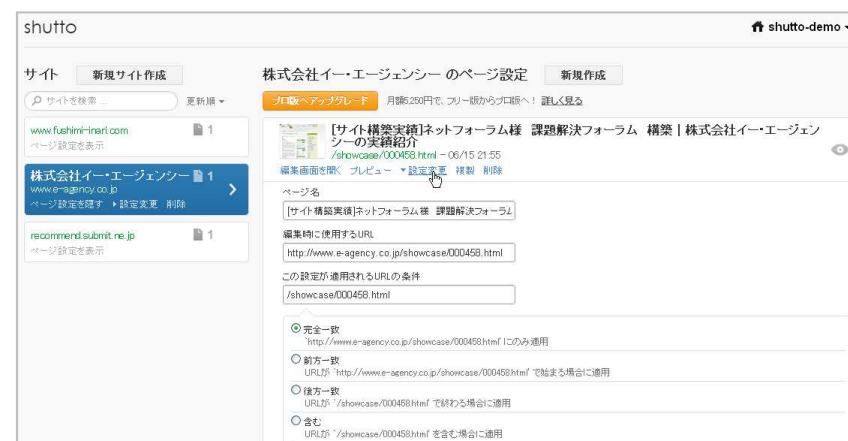
11-8. 一括変換の設定 ④indexページについて

【indexページのURL表記が複数ある場合】

indexページのURL表記が複数ある場合、同一ページとして認識することが出来ます。

・indexページのURL例

http://recommend.submit.ne.jp/
http://recommend.submit.ne.jp/index.html
http://recommend.submit.ne.jp/index.php



ホーム画面から「設定変更」をクリックします。

編集時に使用するURL

http://recommend.submit.ne.jp/

この設定が適用されるURLの条件

/

☒ 完全一致

URLが `http://recommend.submit.ne.jp/` にのみ適用

☐ 前方一致

URLが `http://recommend.submit.ne.jp/` で始まる場合に適用

☐ 後方一致

URLが `/` で終わる場合に適用

「適用されるページの条件」項目の一致条件が「完全一致」または「後方一致」で設定をします。

入力URLの末尾が「/」である場合、入力したURL自体に加えて、末尾に「index.html(他index.php等)」を付加したURLに対しても変換が有効になります。

11-9. 一括変換の設定 ⑤変換設定の順番

	実績紹介 トップ /showcase/* - 06/19 14:24 編集画面を開く	
	実績紹介 詳細 /showcase/(index%html)?\$ - 06/19 14:24 編集画面を開く	
	実績紹介 年度別一覧 /showcase/20* - 06/19 14:17 編集画面を開く	
	サービス&システム /services/ - 06/19 14:23 編集画面を開く	

shuttoは変換設定を上から順番に読み込みます。

例えば、下記の変換設定を作成した場合、上から読み込まれるとサイトの表示が不適切になってしまい、うまく表示できません。

「実績紹介 詳細」の適用範囲

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/> *
<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000464.html>
<http://www.e-agency.co.jp/showcase/000457.html>

「実績紹介 年度別一覧」の適用範囲

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/20> *
<http://www.e-agency.co.jp/showcase/2011/>
<http://www.e-agency.co.jp/showcase/2010/>

「実績紹介 トップ」の適用範囲

<http://www.e-agency.co.jp/showcase/>
<http://www.e-agency.co.jp/showcase/index.html>

	実績紹介 詳細 /showcase/(index%html)?\$ - 06/19 14:24 編集画面を開く プレビュー 設定変更 複製 削除	
	実績紹介 トップ /showcase/* - 06/19 14:24 編集画面を開く	
	実績紹介 年度別一覧 /showcase/20* - 06/19 14:17 編集画面を開く	
	サービス&システム /services/ - 06/19 14:23 編集画面を開く	

読み込まれる順番は、設定一覧にある を移動させ変更することができます。

	実績紹介 詳細 /showcase/(index%html)?\$ - 06/19 14:24 編集画面を開く	
	実績紹介 年度別一覧 /showcase/20* - 06/19 14:17 編集画面を開く	
	実績紹介 トップ /showcase/* - 06/19 14:24 編集画面を開く	
	サービス&システム /services/ - 06/19 14:23 編集画面を開く	

「実績紹介トップ」「実績紹介年度別一覧」「実績紹介詳細」の順番に並べ替えました。

11-10. ログイン設定、POSTデータ機能 ①

POSTデータ	「編集時に使用するURL」にアクセスする際に設定したパラメータでPOSTする
ログイン設定	「編集時に使用するURL」にアクセスする前に、別に設定したURLに対してパラメータをPOSTする

ログインが必要なページや、フォームの確認画面等をshutto編集画面上に表示することができる機能となります。ログイン設定、POSTデータは併用も可能です。

【「変更設定」メニューから設定】

▼ POSTデータ

指定したパラメータをPOSTで送信します。

パラメータ名 値 [削除](#)

[+ POSTパラメータを追加](#) [メッセージボディを指定](#)

▼ ログイン設定

事前にログインしてページにアクセスする必要がある場合、POST先のURLとパラメータを指定します。

POST先URL

パラメータ名 値 [削除](#)

[+ ログインパラメータを追加](#) [メッセージボディを指定](#)

[+ ログイン設定を追加](#)

実際の使い方例 : shuttoログイン後のホーム画面を編集したい場合

Menu ▼

shutto ログイン ユーザ登録

ログイン

ユーザID or メールアドレス

パスワード

[ログイン](#) ☐ ログイン状態を保持する

アカウント作成がまだの方は[ユーザ登録](#)をして下さい。



shutto | ログイン

/home - 08/23 16:52

[編集画面を開く](#) [プレビュー](#) [設定変更](#) [複製](#) [削除](#)

ページ名

編集時に使用するURL

▼ POSTデータ **↑ ログイン後のホーム画面URL**

▼ ログイン設定

事前にログインしてページにアクセスする必要がある場合、POST先のURLとパラメータを指定します。

POST先URL **← ログインページURL**

パラメータ名 値 [削除](#)

パラメータ名 値 [削除](#)

パラメータ名 値 [削除](#)

[+ ログインパラメータを追加](#) [メッセージボディを指定](#)

[+ ログイン設定を追加](#)

▼ クローン設定

この設定が適用されるURLの条件

完全一致 一致条件を変更

[保存](#) [キャンセル](#)

ログイン後でしか表示されないページのURLを入力して変換すると、下記のようにログインページ（もしくは遷移エラーなど）が表示されてしまいます。

「ログイン設定」を利用してホーム画面を表示する前にログインページでログインするPOST処理を設定します。

11-11. ログイン設定、POSTデータ機能 ②

有料版
限定



編集画面でログイン後のホーム画面ページを編集できるようになります。

<ご注意>

サイト上で表示しているページに対して、作った変換設定の中でどれが適用されるかは、表示しているページのURLによって決定されます。これはPOST設定をしても変わらず、たとえGETでアクセスした場合もURLが設定と一致すればその変換設定が適用されます。そのため、同じURLで表示が異なる場合（確認画面、エラー画面など）、適切に変換するにはこのことを考慮する必要があります。

<ご注意>に対する2つの対応方法：

A. 1つの変換設定で異なるページの表示を兼ねる設定を作る。

例を出すと、確認画面を最初に変換し、その後ホーム画面から「ログイン設定（または、POSTデータ）」の値を変更し、エラー画面の編集を先のデータに追加したとします。変換指定されていてもPCページにその要素がなければ何も表示されないため、どちらかの変換設定のみ表示することになります。

B. 変換設定を2つ作り、ページ内のMETAタグを出し分ける。

shuttoはページのURLで変換設定を判別しますが、PCページにMETAタグでshutto変換設定IDを指定すると、そちらが優先されます。

```
<meta name="shutto-rule" content="(ここにページIDをいれる)">
```

ページIDはshuttoプレビュー画面のURLにruleがつく末尾の部分です。
例) <http://shutto.com/view/rule/jkohy9M>
この場合「jkohy9M」

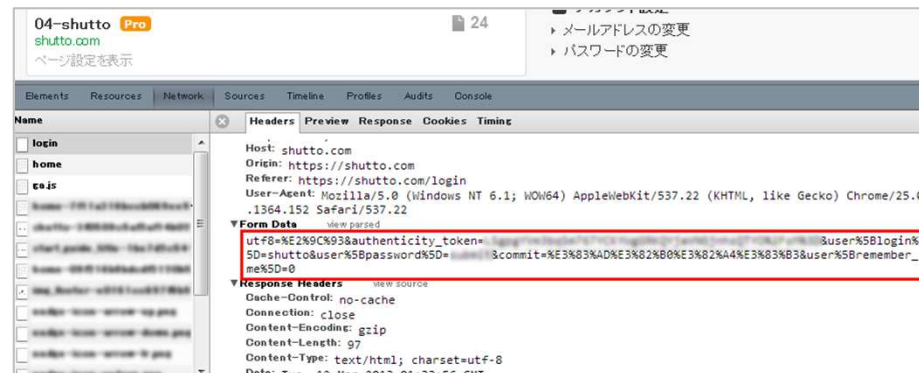
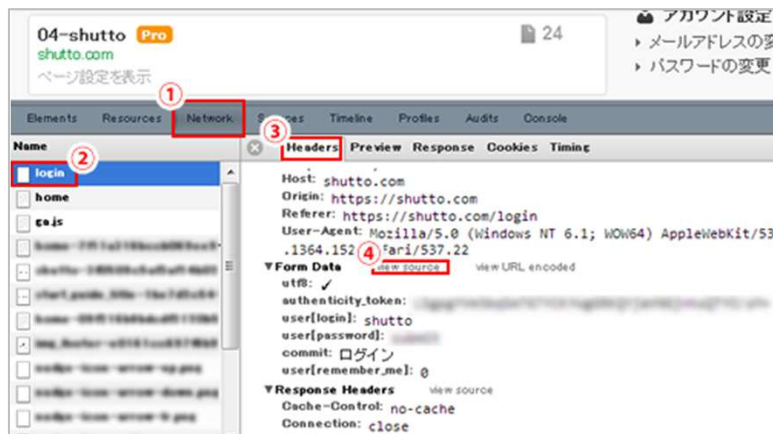
PCページで確認ページ、エラーページのときのMETAタグを書き換えられる場合は、この手段も有効です。

11-12. ログイン設定、POSTデータ機能 ③

有料版
限定

実際の使い方例② : メッセージボディを指定して、ログイン設定を行う

Chromeでログインページを表示させ、F12でデベロッパーツールを起動します。起動後、フォームに値を入力をし、次のページに進みます。



デベロッパーツールの「Network」タブを選択し、「Method」の列で値がPOSTの項目をクリックします。右側に表示された情報の中から、「Headers > From Data > view source」をクリックします。

「Form Data」に表示された文字列をコピーします。



変換設定メニューの「メッセージボディを指定」をクリックして、表示された入力フォームにペーストし、保存します。



編集画面でログイン後のページを編集できるようになります。

11-13. クローラ設定機能(UserAgent)



shutto | TOPページ
~/(index%¥¥w+)¥¥¥¥¥¥ - 12/05 11:04
編集画面を開く プレビュー **設定変更** 複製 削除

ページ名
shutto | TOPページ

編集時に使用するURL
http://shutto.com/

▶ POSTデータ
▶ ログイン設定
▼ クローラ設定

ユーザーエージェント Mozilla/4.0 (compatible; MSIE 8.0; Windows NT 5.1)

リファラURL https://shutto.com/

ホーム画面にある各変換設定の「設定変更」
→「クローラ設定」→「ユーザーエージェント」

編集画面に表示されるPCページを取得するときの任意のUserAgentを指定することができます。クローラのデフォルトUserAgentはPC/Internet Explorer8.0が指定されています。

この機能によりUAで制限のかかったモバイルサイトも変換元ページとして指定をすることができます。

フィーチャー・フォンのUserAgent

au <http://www.au.kddi.com/developer/android/kishu/ua/>

SoftBank http://creation.mb.softbank.jp/mc/terminal/terminal_home/terminal_index.html

NTTドコモ <http://www.nttdocomo.co.jp/service/developer/make/content/browser/html/useragent/>

11-14. クローラ設定機能(リファラURL)



前画面ページのリファラを送信した場合のみ次のページを表示することができるページをshuttoで変換しようとするとエラーが表示され変換することができません。

編集時に使用するURL

<http://cheesegarden.jp/shop/products/detail.php?pro>

- ▶ POSTデータ
- ▶ ログイン設定
- ▼ クローラ設定

ユーザーエージェント

リファラURL

管理画面のホーム画面にある変換設定箇所にはリファラ設定を行うURLを設定します。



再度編集画面を確認すると、ページが表示され編集ができるようになります。

12. shutto機能一覧

	shutto機能	フリー版	プロ版
変換機能	ドラッグ&ドロップレイアウト機能	○	○
	text (テキスト) 挿入	○	○
	header (ヘッダ) 挿入	○	○
	box (ボックス) 挿入	○	○
	image (画像) 挿入	○	○
	cell (セル) 挿入	○	○
	tab (タブ) 挿入	○	○
	accordion (アコーディオン) 挿入	○	○
	slideshow (スライドショー) 挿入	○	○
	GoogleMap 挿入	○	○
	メニュー 挿入	○	○
	さぶみっと！レコメンド 挿入	○	○
	YouTube 動画 挿入	○	○
	フォーム変換機能	○	○
	簡易フォーム作成機能	×	○
	シンボル機能 (共通パーツ化)	×	○
	PC/スマートフォンページ表示切替	○	○
	テキスト入力	○	○
	HTML入力	○	○
	テキストサイズ変更	○	○
	テキストスタイル変更	○	○
	テキスト色の設定	○	○
	テキストレイアウト	○	○
	テキスト回り込み	○	○
	背景色の設定	○	○
	リンクの設定	○	○
	アイコンの設定	○	○
	Repeat (繰り返し) 表示	○	○
	CSSの設定	○	○
	Viewportの設定	○	○
	電話番号自動リンクの無効化	○	○
	JavaScript追加機能	○	○
	プレビュー機能	○	○
	スマートフォン対応 javascript ファイル生成	○	○
	変換設定一覧	○	○
	変換設定バージョン管理	○	○
	ログイン設定・POSTデータ機能	×	○
	クローラ設定 (UserAgent/リファラURL)	○	○
	ドメイン変更	○	○
	複数ページ一括変換	○	○
	変換ページの複製	○	○
	サイトの複製	○	○
その他	広告非表示	×	○
	SSL対応	○	○

13. よくある質問

よくある質問は、下記ページをご確認ください。

■よくある質問 <http://faq.shutto.com/>

■ユーザーフォーラム <http://forum.shutto.com/forums> →shuttoの使い方や仕様等について発生した質問に対し、ユーザ同士で助け合うコミュニティです。



変換したサイトのドメインはどのようにになりますか？



PCサイトにshutto変換用のjavascriptを設置して頂けば、PCサイトと同じドメインでご利用頂けます。



SSLページは対応可能ですか？



ご利用頂けます。



javascriptをPCサイトに貼りつけたのに、スマートフォン対応されません。



shuttoで設定したドメインとスマートフォンからアクセスしているドメインを再度ご確認ください。例えば、www.がある場合とない場合でshutto設定の適用が変わってきます。



ECサイトで使うことは出来ますか？



クレジットカード情報を入力したり、個人情報を入力するページに関しては、動作検証が難しいため動作保証外とさせていただきます。お客様判断でご利用ください。



PCサイトを変更した場合、shuttoのページはどうなりますか？



ドラッグ＆ドロップして追加した要素は、shuttoのページも変更されます。※手入力したtext等に変更されません。



プロ版の場合、変換するページが増えた場合の料金はどのようにしますか？



ページが増えた場合も料金は変わりません。



背景画像の変換は可能ですか？



背景画像など、CSSで指定している画像は対応はしていませんが、画像アップロード機能を使って追加することが可能です。



海外版は出す予定ありますか？



時期は未定ですが、今後リリースを行う予定です。

14. お問い合わせ

カンタンスマホ変換サービス

shutto



使い方等につきましては
下記ユーザーフォーラムにて
ご質問ください。

▼shutto ユーザーフォーラム
<http://forum.shutto.com/forums>

株式会社 イー・エージェンシー
shuttoサポート

shutto@dragon.jp

◆東京本社

〒100-0006

東京都千代田区有楽町1-9-4 蚕糸会館4階

TEL : [03-4334-9095](tel:03-4334-9095)

担当: 森下・山内

◆京都支社

〒600-8815

京都市下京区中堂寺栗田町90番地京都リサーチパーク8号館

TEL : [075-326-0910](tel:075-326-0910)

担当: 飯田